

## 「信仰、希望、愛」

哲学者のプラトンは、『国家』第4巻の中で、4つの主要な徳について語っています。それは、正義、勇気、知恵、節制の4つです。この4つの徳は「枢要徳」とも呼ばれていますが、これは基本的には対人間(対自分、対隣人、対社会)に関するものです。キリスト教はこの枢要徳を継承しましたが、さらにそれに3つの徳を加えました。それは、信仰と希望と愛です。この3つの徳は、枢要徳とは対照的に、人間を直接神に関係づけるもので、しばしば「対神徳」とも呼ばれています。

徳とは、一言で言えば、人間が「善く生きる」ためになくなくてはならない行為であると言っていいと思います。そうした徳の中に、キリスト教は信仰、希望、愛という「対神徳」を入れたのです。それは、神に対する信仰、神に基づく希望、神に支えられた愛こそが、人間が善く生きるためには不可欠であると考えたからです。というも、そうした神との垂直的な関係がなければ、いざとなると、人間は二本足で立ち上がっていることができず、地面に崩れ落ちてしまうからなのです。

今、日本は、東日本大震災の大きな痛手と混乱の中にいます。そして、日本の再建を目指し、雄雄しく立ち上がろうとしています。しかし、また同時に、今私たちは、私たち自身の生き方そのものが問われているのではないのでしょうか。そして、本当に私たちが立ち上がるための、精神的バックボーンを必要としているのではないのでしょうか。ある人は、危機はまた機会でもあるといいました。こうした時期こそ、この礼拝において、垂直的次元を見上げながら、私たち自身の生き方を真剣に考えたいと思います。

(大学・人文学部チャプレン 菊地 順)

## お知らせ

### ■2011年度全学礼拝期間について

2011年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10時20分から10時50分です。どなたでも自由にご参加ください。  
春学期／2011年5月6日(金)～7月28日(木)  
秋学期／2011年9月23日(金)～1月20日(金)

## 行事・集会のご案内

### ■イースター礼拝

日時／2011年5月6日(金)10時20分～10時50分  
場所／聖学院大学チャペル  
◇イースターとは？

イースター(復活祭)は、十字架につけられて死なれた主イエス・キリストが、3日目に復活されたことを記念する祝祭です。

### ■春のキリスト教週間「キリスト教講演会」「ゴスペルコンサート」のご案内

#### キリスト教講演会

講演／桃井和馬氏(フォトジャーナリスト)  
日時／2011年5月18日(水)10時40分～12時30分  
場所／聖学院大学チャペル

#### ゴスペルコンサート

讚美／森祐理氏(クリスチャンアーティスト)  
日時／2011年5月25日(水)10時40分～12時15分  
場所／聖学院大学チャペル

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ  
み国をきたらせたまえ  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



チャペルは神さまに礼拝をささげる、神聖なところです。次のことに注意して、礼拝のために備えましょう。

- ◇チャペル内では静粛を保ちましょう。
- ◇チャペルでは帽子をとりましょう。
- ◇チャペルへの飲食物の持ち込みは禁止です。
- ◇携帯電話の電源をお切りください。



掲 示 板

《キャンパス祈禱会》について

本学では、学内にある聖学院教会と協力して、チャペル隣りにある緑聖ホールで第4木曜日夜6時30分から7時30分までキャンパス祈禱会を持っています。それ以外の木曜日にも同じ時間に聖学院教会の祈禱会が守られています。初めに牧師・チャプレンから聖書のメッセージを聞き、後半みんなでお祈りをしています。神さまとふれ合う静かなひとときです。どなたでもご自由にご参加ください。



聖学院教会祈禱会

【毎週木曜日 18時30分～19時30分 於 緑聖ホールC室】

5月6日(金)

- イースター礼拝 -

奨励者 阿久戸 光晴  
(学長)

司会者 菊地 順  
奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 II 57 番 1 節  
聖 書 詩篇 69 篇  
1～5 節、29～36 節(旧約 P.806)

祈 禱  
奨 励 「大震災をのりこえていく」  
祈 禱  
讃美歌 II 57 番 4 節  
主の祈り  
後 奏



5月10日(火)

奨励者 菊地 順  
(大学・人文学部チャプレン)

司会者 柳田 洋夫  
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 312 番 1、2 節  
聖 書 コリント人への第一の手紙  
13 章 13 節(新約 P.271)

祈 禱  
奨 励 「信仰、希望、愛」  
祈 禱  
讃美歌 312 番 3 節  
主の祈り  
後 奏

掲 示 板

聖学院インターナショナルフェローシップ

聖学院教会では 2011 年度、下記日程でインターナショナルフェローシップ(英語による礼拝)を守ります。この礼拝に出席することで、教会礼拝レポートを提出することも可能です。留学生の方や、英語で礼拝を守る教会を探している方、どなたでもご参加いただけます。お気軽にお越し下さい。

説教/E.D.オズバーン先生(国際センター所長)

日程/2011年5月15日(日)、6月19日(日)、7月17日(日)、10月16日(日)、11月20日(日)、2012年1月15日(日)

時間/15時00分～16時30分

場所/チャペル

5月12日(木)

奨励者 小倉 義明  
(聖学院院長)

司会者 佐野 正子  
奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 537 番 1、2 節  
聖 書 ガラテヤ人への手紙  
6 章 2 節(新約 P.299)

祈 禱  
奨 励 「互いに重荷を負う」  
祈 禱  
讃美歌 537 番 3 節  
主の祈り  
後 奏

5月13日(金)

奨励者 左近 豊  
(人間福祉学部副チャプレン)

司会者 菊地 順  
奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 312 番 1、2 節  
聖 書 イザヤ書  
53 章 4～5 節(旧約 P.1021)

祈 禱  
奨 励 「その傷によって」  
祈 禱  
讃美歌 312 番 3 節  
主の祈り  
後 奏

5月12日(木) サムエル記上 12 章 菊地 順 チャプレン